

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患

Her+mFOLFOX6
進行・再発胃癌 (Her2発現)

催吐リスク
中等度

※持続注入ポンプ用レジメンのみ作成。末梢用レジメンは必要時に要作成。

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
初回 day1	①	生食50mL(持続注入ポンプ使用のとき)	ルート確保用
	②	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	③	生食250mL+注射用水40mL◎+ハーセプチン8mg/kg	90分以上で点滴
	④-1	5%ブドウ糖250mL+エルプラット85mg/m ²	120分で点滴
	④-2	5%ブドウ糖250mL+レボホリナート200mg/m ²	120分で点滴
	⑤	5%ブドウ糖50mL+5-FU400mg/m ²	15分で点滴
	⑥	生食(total140mLになるように)+5-FU2400mg/m ²	46時間で持続注入ポンプにて投与
day15、29	①	生食50mL(持続注入ポンプ使用のとき)	ルート確保用
	②	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	③-1	5%ブドウ糖250mL+エルプラット85mg/m ²	120分で点滴
	③-2	5%ブドウ糖250mL+レボホリナート200mg/m ²	120分で点滴
	④	5%ブドウ糖50mL+5-FU400mg/m ²	15分で点滴
	⑤	生食(total140mLになるように)+5-FU2400mg/m ²	46時間で持続注入ポンプにて投与
day22	①	生食250mL+注射用水40mL◎+ハーセプチン6mg/kg	90分以上で点滴 ※
	②	テルモ生食100ml	15分で点滴
2回目以降 day1	①	生食50mL(持続注入ポンプ使用のとき)	ルート確保用
	②	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	③	生食250mL+注射用水40mL◎+ハーセプチン6mg/kg	90分以上で点滴 ※
	④-1	5%ブドウ糖250mL+エルプラット85mg/m ²	120分で点滴
	④-2	5%ブドウ糖250mL+レボホリナート200mg/m ²	120分で点滴
	⑤	5%ブドウ糖50mL+5-FU400mg/m ²	15分で点滴
	⑥	生食(total140mLになるように)+5-FU2400mg/m ²	46時間で持続注入ポンプにて投与

day15,22,29 初回と同様

- ※ 初回の忍容性が良好なら、2回目以降は30分投与可。
◎ 60mgバイアル1Vあたり注射用水3.0mLで溶解
150mgバイアル1Vあたり注射用水7.2mLで溶解

b) 投与スケジュール

1コース42日

